

【NEWS RELEASE】

2018年5月15日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社フィッツコーポレーションに「SMBC働き方改革融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社フィッツコーポレーション（代表取締役：富樫 康博）に「SMBC働き方改革融資」を実施致しました。

「SMBC働き方改革融資」は、融資実行時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う融資商品です。

今回対象となりました、株式会社フィッツコーポレーションに対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、株式会社フィッツコーポレーションでは、以下のような取組と実績を有しておられます。

子育て（子どもが小学6年生まで）や介護を事由に利用可能な短時間勤務制度を整備し、従業員の仕事と家庭の両立を支援

有給休暇の取得をしやすい環境を整え、過去3年間の有給休暇の取得率は70%以上

チーム単位での業務状況の情報共有、コミュニケーション支援ツールの導入等を通じて、長時間労働を抑制

さらに同社では、今後のさらなる働き方改革に向け、経営トップが、「健全な組織成長のために、時間あたりの生産性の高い組織を創る。男性、女性問わず活躍できる組織づくり」を宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、以下2点についてコミットしておられます。

- ・有給取得率80%以上を達成する
- ・総合職所定外労働時間を5年後に約50%に減らす（2014年度42.3時間 2019年度20時間）

三井住友銀行では、「SMBC働き方改革融資」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



職場環境に配慮したオフィススペース

() “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。